

(別添 3)

【皆野町】
校務DX計画

1 1人1台端末の整備

埼玉県共同調達により令和8年1月に1人1台端末を購入し、入替を行う。

2 ネットワーク環境

町内の小中学校の全校において、普通教室、特別教室、体育館でインターネットの接続が可能。

文部科学省が示す学校規模ごとの1校あたりの帯域の目安（当面の推奨帯域）の値を参考に、ネットワーク環境の課題を特定し、順次改善策の検討を開始する。

3 校務のデジタル化

令和4年度より、保護者向け連絡アプリを導入しており、教職員の負担軽減・コミュニケーションの迅速化や活性化が図れている。

令和10年度に予定している校務支援システムの更新に向け、校務系ネットワーク・システム等の現状分析や、望ましい校務の在り方に関する検討を令和7年度から実施する。

今後は、更なるDX化に取り組み、緊急連絡や教育ネットワークの不具合時、FAXの方が電子メールより効率的など一部を除き、FAXを廃止することや押印の省略に向けて、検討を行う。FAXでの送付を求めている関係団体等に対しても制度・慣行の見直しを図るよう働きかける。

4 1人1台端末の活用と個別最適な学びの充実

皆野町では、令和5年度より教職員向けに1人1台端末のデジタルドリルの使用方法などの研修を行っている。研修を行った成果として、持ち帰り学習が徐々に浸透している状況である。しかしながら、学校間・学級によって実施機会の少ない学校・学級もあるため、積極的に端末を活用していただけるように働きかける。